

# 〈取扱・組立説明書〉 洗車ステーション STBRJ-162

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。正しくお使いいただくためにこの取扱・組立説明書をよくお読みになり内容を理解されたうえでご使用くださいますようお願いいたします。

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**法令・規約を守り設置する。**  
集合住宅等のバルコニーに設置される場合、消防法上、仕切り板・避難ハッチ・消防隊進入口サッシの傍には、設置を避ける義務があります。設置にあたっては、管理組合にご相談ください。また、お子様が踏み台にして、転落しないように、十分ご注意ください。

**危険物・有害な薬品(引火性・腐食性のあるもの等)・壊れやすい物・生き物を入れない。**  
思いがけない事故につながるおそれがあります。洗剤等は各製品の取扱説明書に従って保管してください。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 組立て時、手袋を着用する。**  
製品は鋼板製のため、部品の角部で手を切るおそれがあります。
- 平らな場所で組み立て、本体を水平保持設置する。**  
開閉の不具合や転倒やけがのおそれがあります。
- 上に上がったり、もたれかからない。**  
倒れてけがをするおそれがあります。
- 天板の上に物を載せない。**  
本体の変形・破損、落下転倒のおそれがあります。
- ねじ止めはしっかり行う。**  
振動などで倒れてけがをするおそれがあります。
- 扉の開閉は必ず取っ手を持って行う。**  
他の部分を持って開閉するとけがをするおそれがあります。
- 火気のそばに設置しない。**  
燃えるおそれがあります。
- 収納物は確実に入れ、貴重品等は収納しない。**  
施錠の不具合や破損で盗難のおそれがあります。

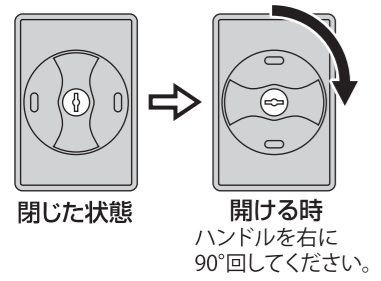
- 変形・破損等の状態で使用しない。**  
けがをするおそれがあります。
- 用途以外で使用しない。**  
本体の変形・破損、けがのおそれがあります。
- 底板には80kg、棚板には40kg以上載せない。**  
本体の変形・破損、けがのおそれがあります。重い物は下部に収納してください。安定性が向上します。
- 強風・地震等に備え、転倒防止に十分配慮する。**  
特に安全が確認できない傾斜地、屋上、高所への設置はしないでください。
- 直射日光・風雨の当たる場所に設置しない。**  
庫内の温度上昇や、完全防水でないため、雨水が浸入して収納物を傷めるおそれがありますので、ご注意ください。
- 水に濡れると故障・劣化するおそれのある物は収納しない。**  
完全防水でないため、雨水が浸入して収納物を傷めるおそれがありますのでご注意ください。

- 本体角の尖り注意。**  
構造上、本体角部が尖っているため、十分に注意してご使用ください。
- グロメットや棚板に通したホース等を強くひっぱらない。**  
本体やホース等の変形・破損のおそれがあります。
- 指挟み注意。**  
扉の組み立て時、または開閉時の指挟みに注意してください。

## ●スチールのお手入れ方法

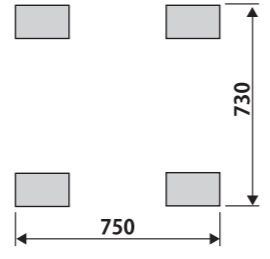
著しい汚れは、うすめた中性洗剤を浸した柔らかい布をかたくしぼって汚れをふき取り、からぶきしてください。  
ⓧ たわし(金属たわし等) や研磨剤入りの洗剤、アルカリ洗剤、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使用しないでください。傷・変色等の原因になります。

## 【施錠・解錠方法】



**施錠**  
●ハンドルをCLOSEに合わせ鍵を差し込み180°右に回して施錠します。  
●鍵は施錠しなくても抜き取りできます。  
※OPENでも180°鍵を回すとハンドルがロックされますが施錠されません。

## 【設置方法】



平らでない地面に設置する場合は、ハーフブロックなどを四隅に高さを揃えて置いてから本体を設置してください。また、舗装された場所に設置する際もハーフブロックなどで底上げして風通しを良くすると底板部のさびを防げます。ハーフブロックなどは最寄りのホームセンターなどでお買い求めください。

**製品仕様** 材質: 本体・・・スチール(焼付塗装)

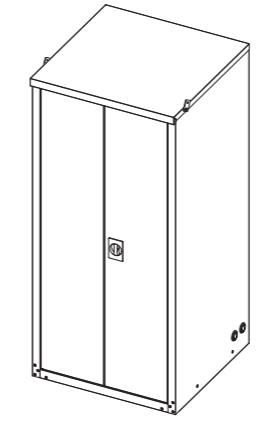
ご不明点がございましたら、二次元コードよりWebサイトの「お問い合わせ」もしくは「よくある質問」をご確認ください。通信料金はお客様のご負担となります。



製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。  
●ご不明点がございましたら下記フリーダイヤル、グリーンライフ「お客様サービス係」までお問い合わせください。  
フリーダイヤル受付窓口 **0120-717152**  
受付時間▶9:00~12:00、13:00~17:00  
(土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。)

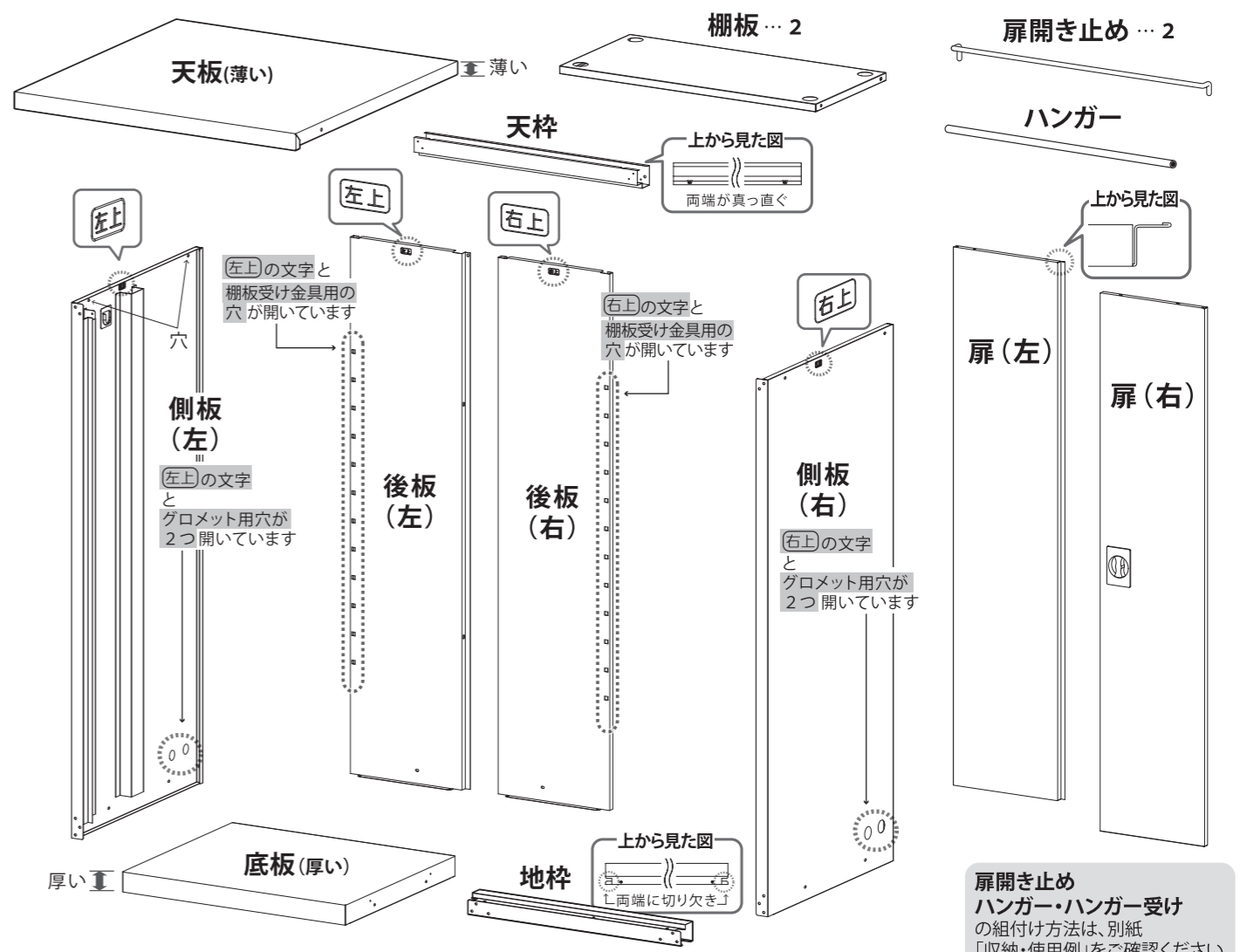
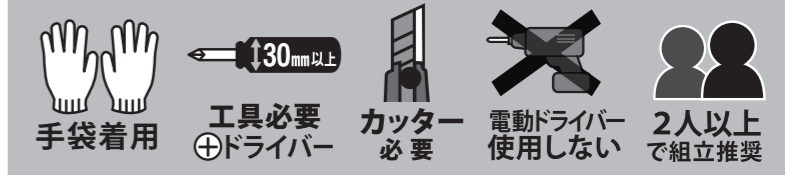
**株式会社 グリーンライフ**  
本社 新潟県三条市南四日町3-7-58  
〒955-0852 TEL(0256)36-4001(代)  
FAX(0256)36-4050  
E-mail: niigata@greenlife-web.co.jp  
URL: https://www.greenlife-web.co.jp

## 完成図



## 部品内容 組立ての前に必ずお読みください

- 部品内容をご確認の上、正しく組み立ててください。
- にぎり手の太い ⊕ドライバーと、カッターをご用意ください。(電動ドライバーのご使用はおやめください。)
- 必ず手袋を着用してください。
- 広く平らな場所で組み立ててください。



【袋の中に入っています】※袋は 個装箱②-2内 ダンボールの梱包材の中に入っています。

- |          |                        |               |              |
|----------|------------------------|---------------|--------------|
| ブラケット(左) | ねじ(長) ... 4            | スピードナット ... 3 | 棚受け金具 ... 8  |
| ブラケット(右) | タッピンねじ ... 15 (うち予備1本) | クッションゴム ... 4 | 鍵 ... 2      |
|          | ねじ ... 16 (うち予備1本)     | 転倒防止金具 ... 2  | ハンガー受け ... 2 |
|          | ナット ... 4              | 平座金 ... 2     | Sカン ... 5    |
|          |                        | ブッシュ ... 4    | グロメット ... 4  |

部品の追加購入について



各種部品は、左記二次元コードの「グリーンライフオンラインショップ」よりお買い求めください。

アンカープレートでの固定方法について



本製品は別売のアンカープレートで固定可能です。固定方法は左記二次元コードよりご確認ください。

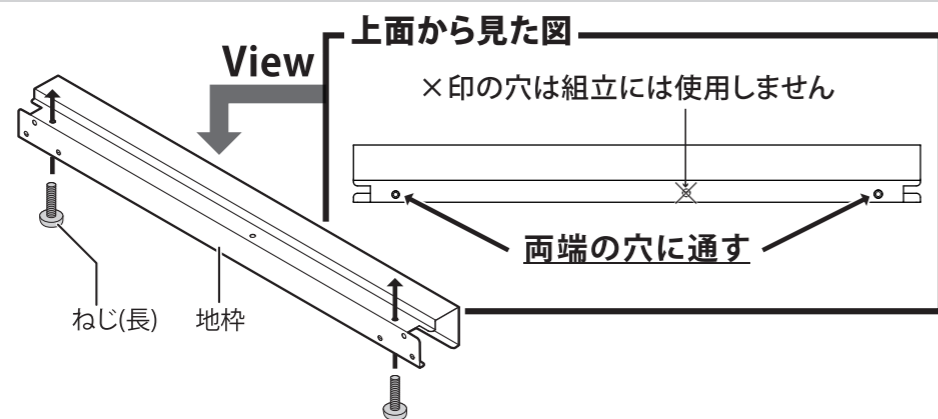
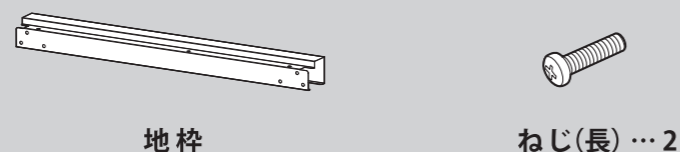
# 組立の前に必ずお読みください。

**仮止め**の表記がある箇所は、ねじを最後まで締めないよう組み立てを行ってください。

仮止めせずに最後まで締めきってしまうと本体が歪む場合があります。棚板が収まらない、扉が開閉できない等不具合が起こる原因となりますので、**仮止め**の表記がある箇所は、7~8割程ねじを締めて組み立てを行ってください。

## 1 地枠

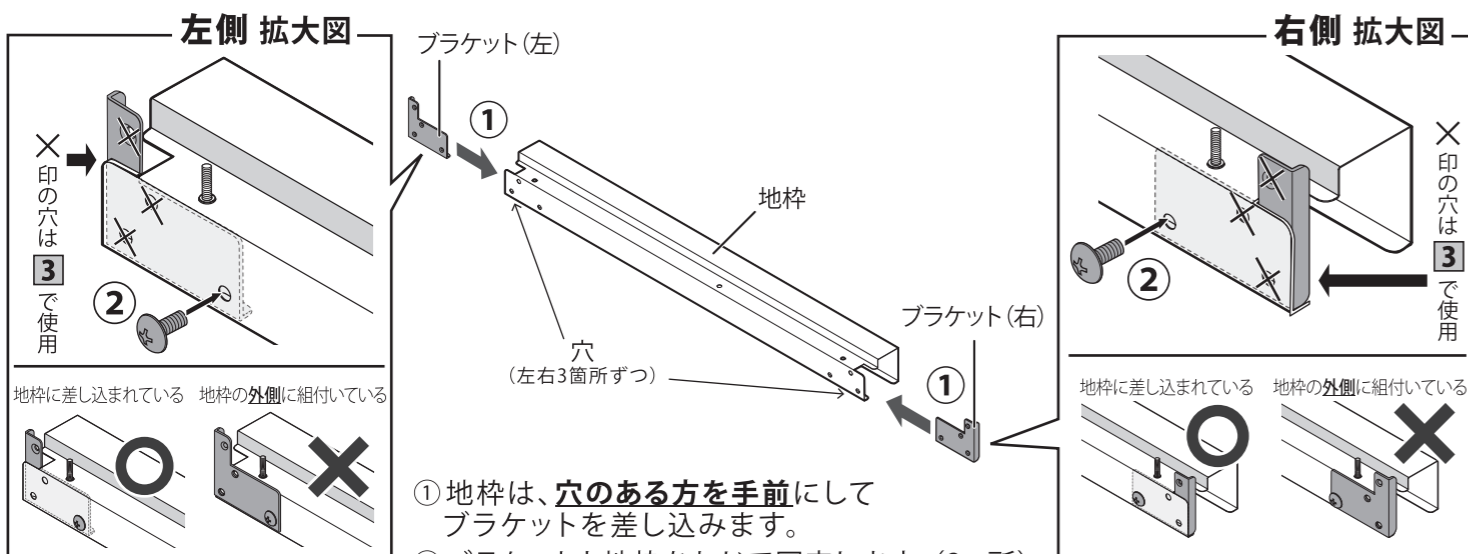
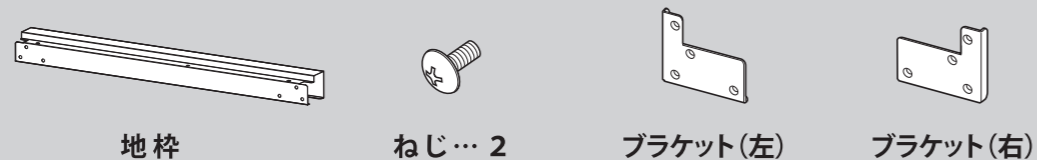
使用する  
部品



地枠の裏からねじ(長)を2本通して、しっかりと締めます。(2カ所)  
※このねじは **10** で使用します。

## 2 地枠・ブラケット

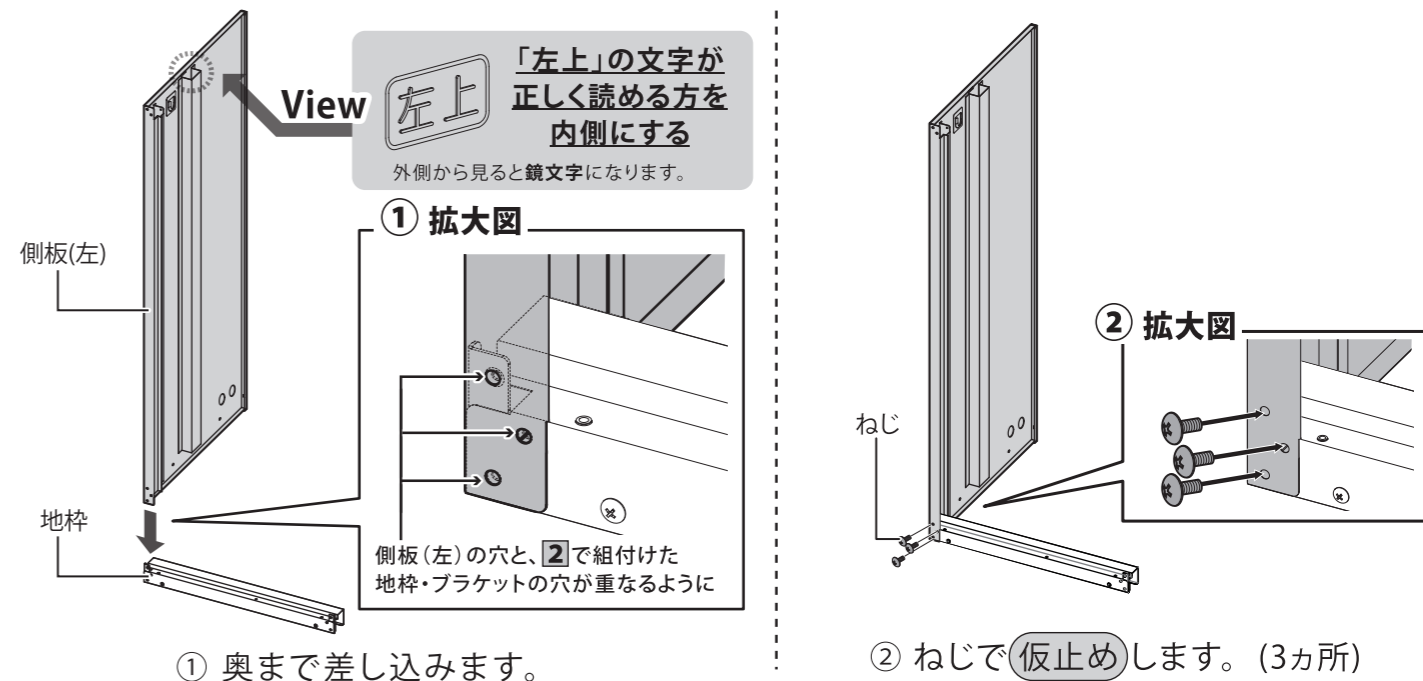
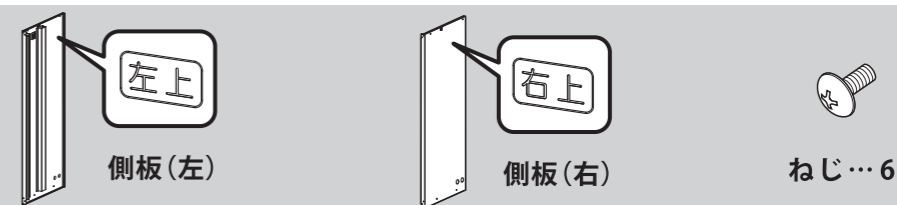
使用する  
部品



① 地枠は、穴のある方を手前にして  
ブラケットを差し込みます。  
② ブラケットと地枠をねじで固定します。(2カ所)

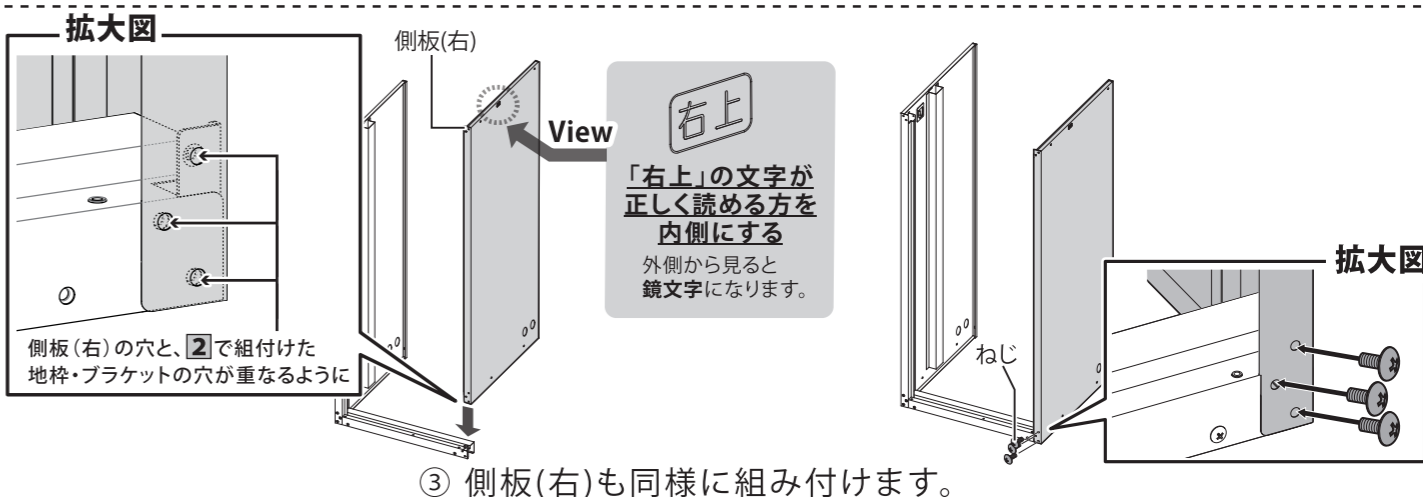
## 3 側板

使用する  
部品



① 奥まで差し込みます。

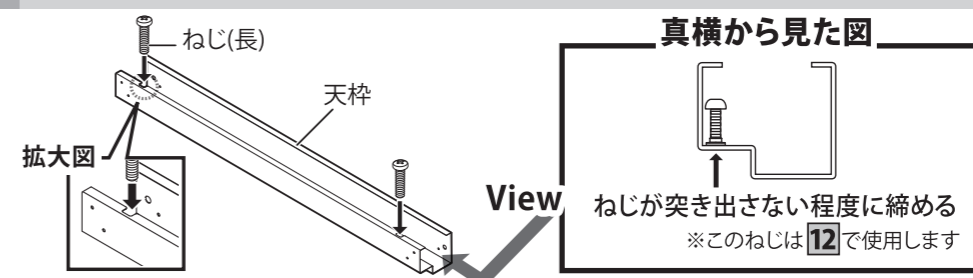
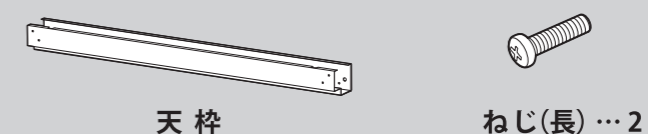
② ねじで**仮止め**します。(3カ所)



③ 側板(右)も同様に組み付けます。

## 4 天枠

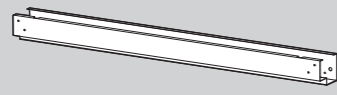
使用する  
部品



天枠の上側からねじ(長)を2本通して、裏側にねじが突き出ない所まで締めます。(2カ所)

## 5 天枠

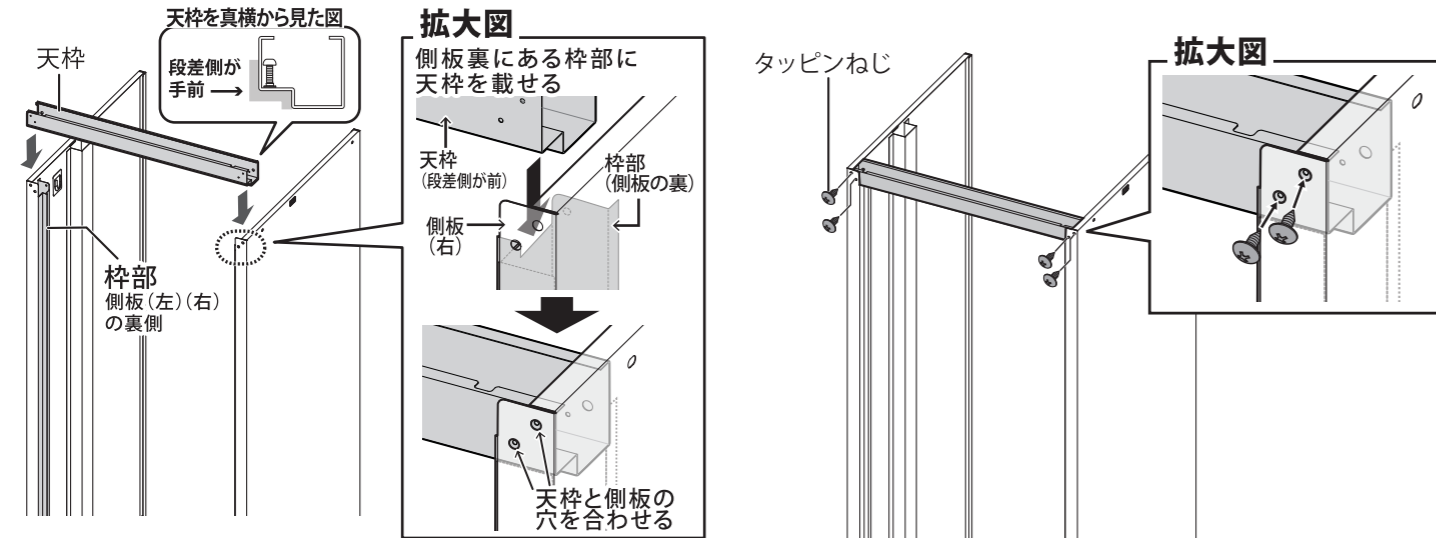
使用する  
部品



天枠



タッピンねじ... 4



- ① 天枠は、段差がある方を手前にして、側板裏の枠部に載せます。
- ② タッピンねじで「仮止め」します。(4カ所)

**！タッピンねじは押し込むように徐々に力を入れて締め込んでください**  
 タッピンねじは取付け穴に徐々にねじ溝を作りながら締めるためのねじです。取付け穴よりねじの方が大きくなっているため、押し込むように徐々に力を入れて締め込んでください。タッピンねじを取り付ける際は、ドライバー先端の⊕部分とタッピンねじの⊕が合うドライバーで取り付けてください。ドライバーの握り部分が太く長めのものをご使用されたほうが楽に取り付けできます。

## 6 底板・後板 ※背面側から作業します。

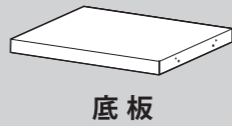
使用する  
部品



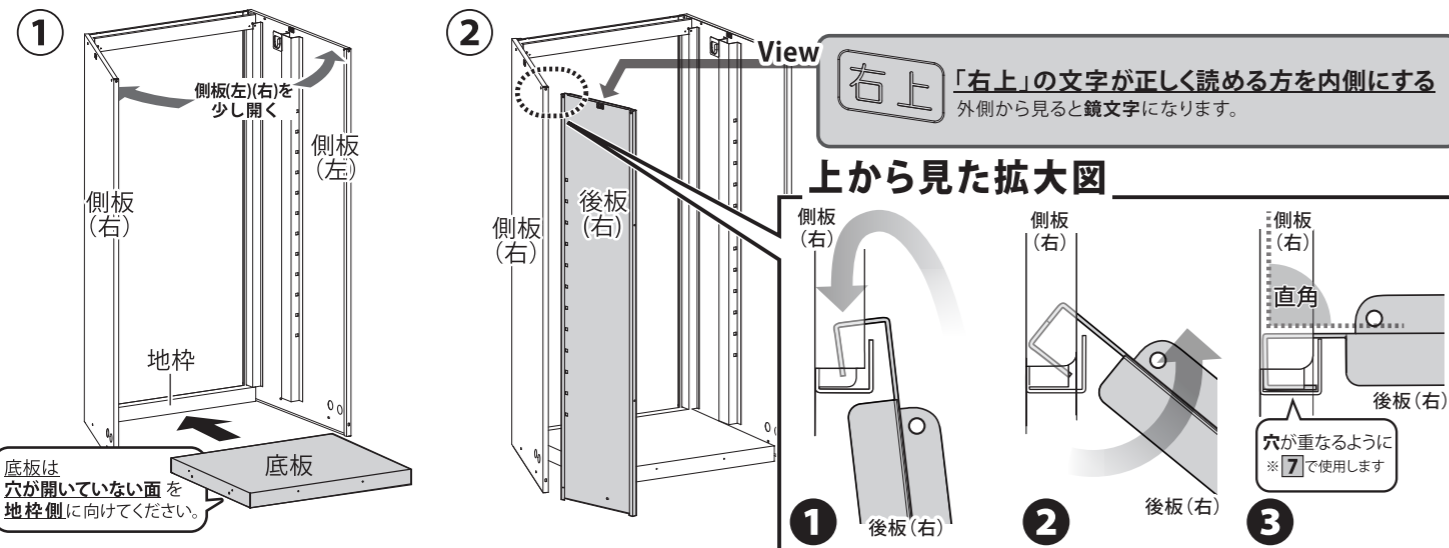
後板(左)



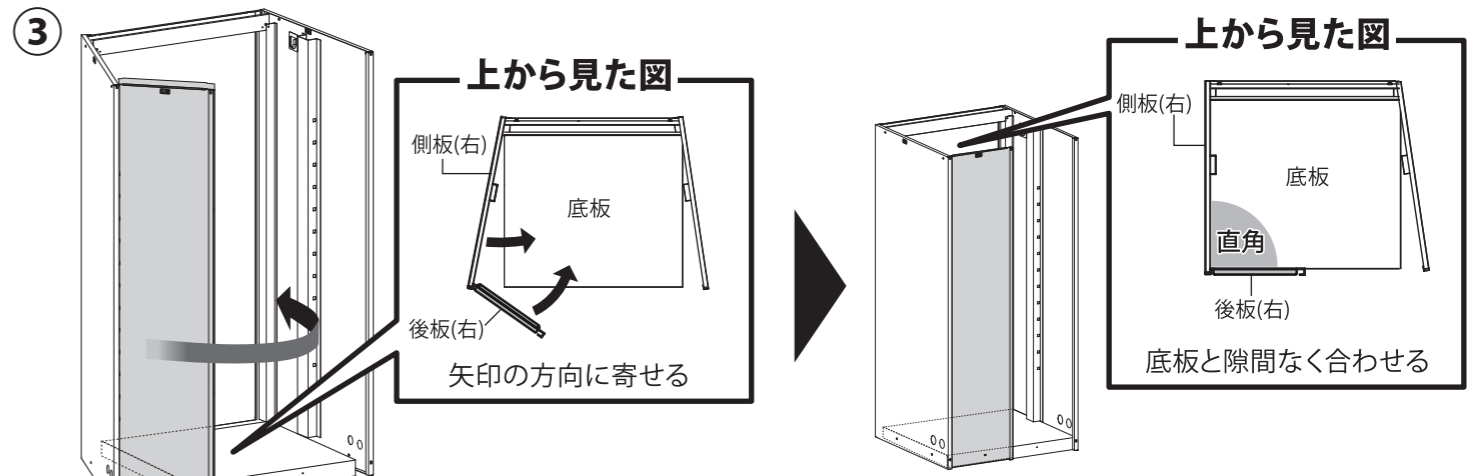
後板(右)



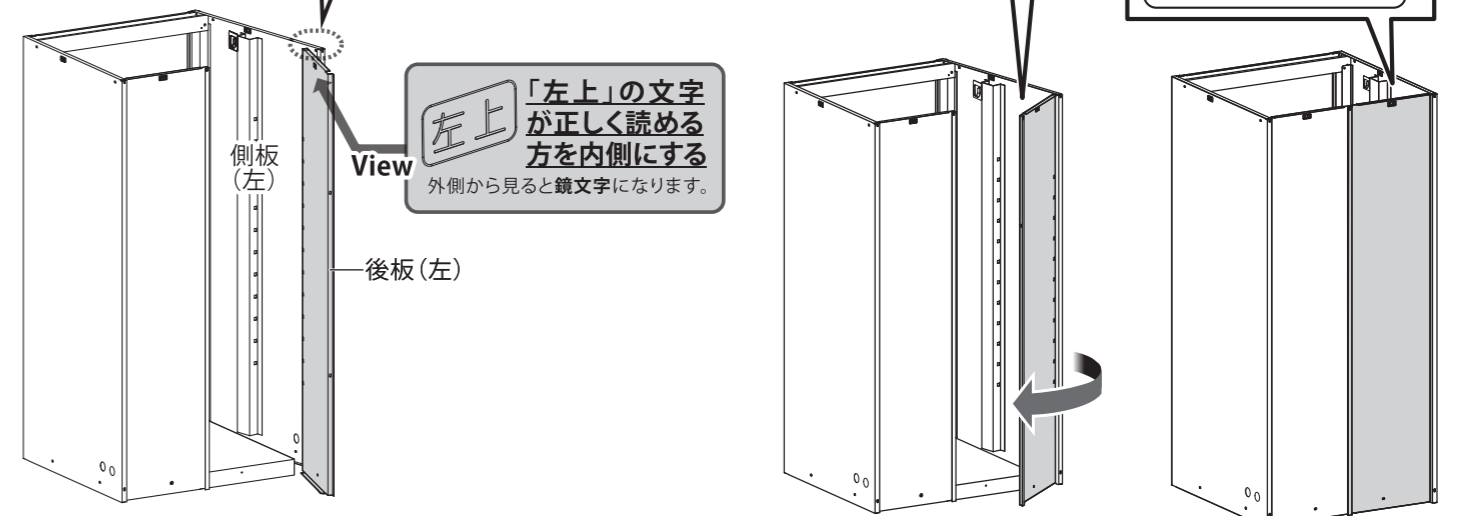
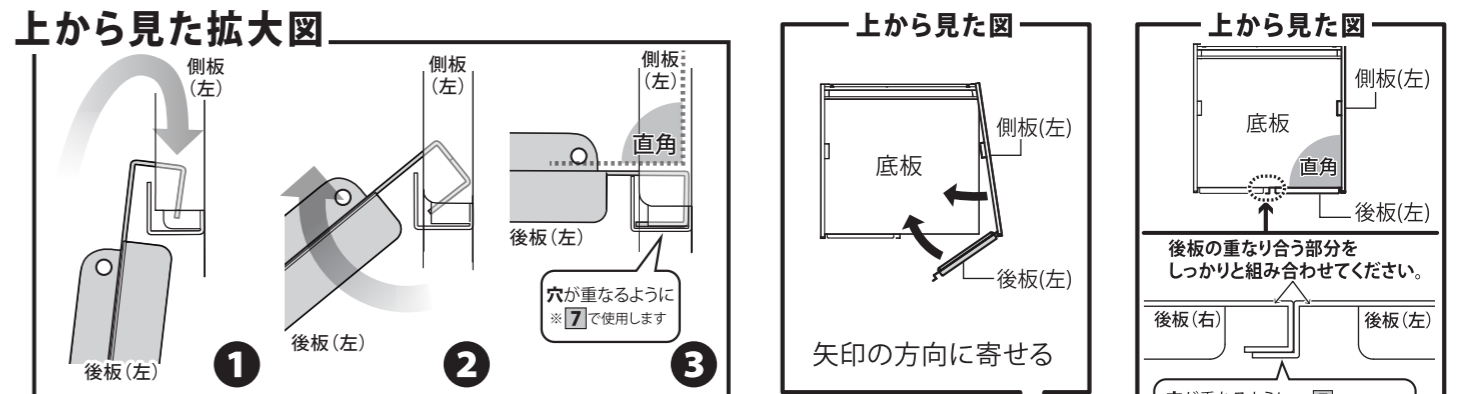
底板



- ① 側板(右)、側板(左)を上図のように少し開き、背面側から底板を差し込み、地枠と合わせます。
- ② 後板(右)を上図のように組み合せます。



③ ②で組み合わせた側板(右)と後板(右)を上図のように底板に合わせます。



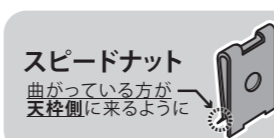
④ 後板(左)も、①～③と同様に組み合せます。後板の重なり合う部分をしっかりと組み合わせてください。

## 7 後板の固定 ※背面側から作業します

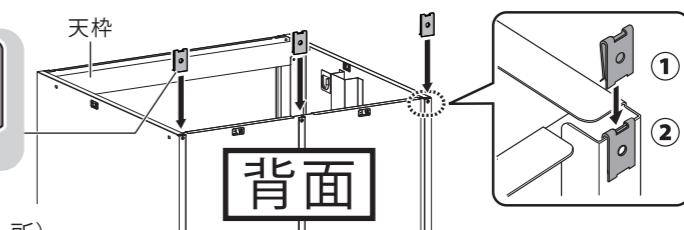
使用する  
部品



スピードナット... 3



スピードナット  
曲がっている方が  
天枠側に来るように



- ① スピードナットを差し込みます。(3カ所)
- ② ⑥で重ねた穴とスピードナットの穴が重なるようにしっかりと奥まで差し込んでください。

スピードナットが固く、奥まで差し込めない場合は、ハンマー等で「コンコン」と軽く叩いて差し込んでください。  
 ※強く叩きすぎると変形の原因となりますのでおやめください。



## 8 後板・側板・底板・天枠の固定 ※背面側から作業します

使用する  
部 品



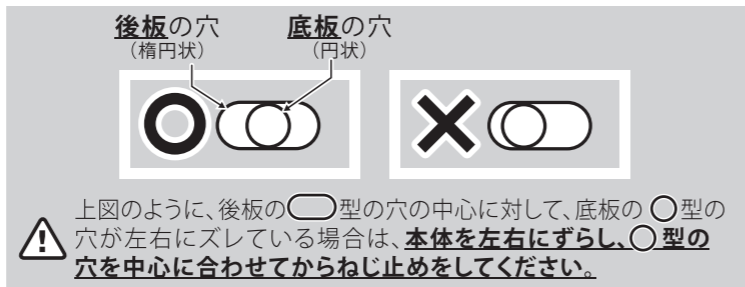
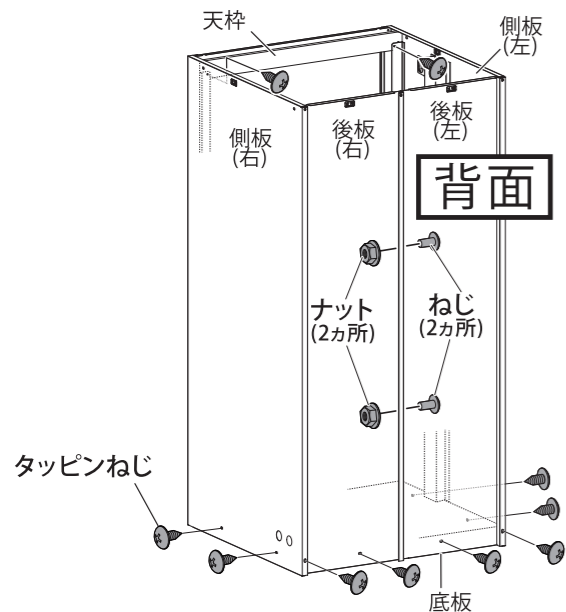
タッピンねじ…10



ねじ…2



ナット…2



上図のように、後板の○型の穴の中心に対して、底板の○型の穴が左右にズれている場合は、**本体を左右にずらし、○型の穴を中心に合わせてからねじ止めをしてください。**

※本体をずらしても穴が合わない場合は、本体が歪んで組み付いている可能性があります。本体が水平・垂直になるよう歪んでいる箇所を組み直してください。

背面中央の2カ所をナットとねじで**仮止め**し、天枠と側板(右)・側板(左)、底板と側板(右)・側板(左)・後板(右)・後板(左)をタッピンねじで**仮止め**してください。(10カ所)

## 9 本締め

**仮止め**した全てのねじ・タッピンねじは、全体のバランスを見て奥までしっかり**本締め**をしてください。

## 10 グロメット 使用する部品



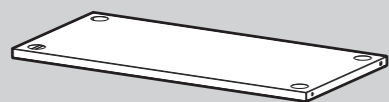
グロメット…4

右図を参考に、グロメットを潰しながら、側板(右)、側板(左)のグロメット用穴にはめてください。

ホース等を通して使用する場合は、別紙「収納・使用例」を参考に切れ込みを入れて使用してください。

## 11 棚板

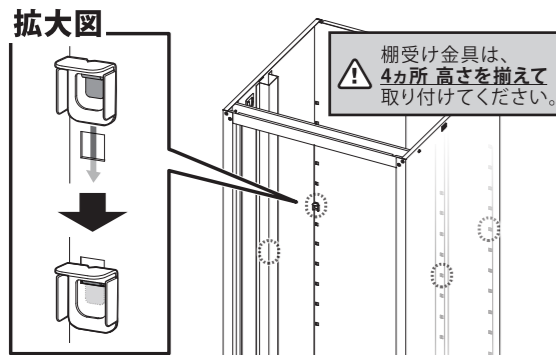
使用する  
部 品



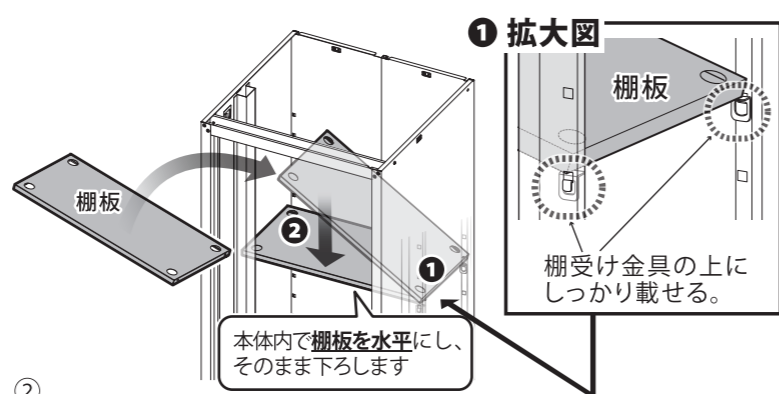
棚板…2



棚受け金具…8



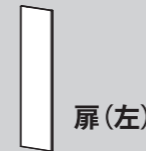
① 組み立てた本体に、棚受け金具を取り付けてください。(8カ所)



- 右、又は左側から先に、棚板を斜めにして棚受け金具に載せます。
- もう一方を棚受け金具に載せます。
- 残りの棚板も同様の手順で載せてください。

## 12 扉

使用する  
部 品



扉(左)



扉(右)



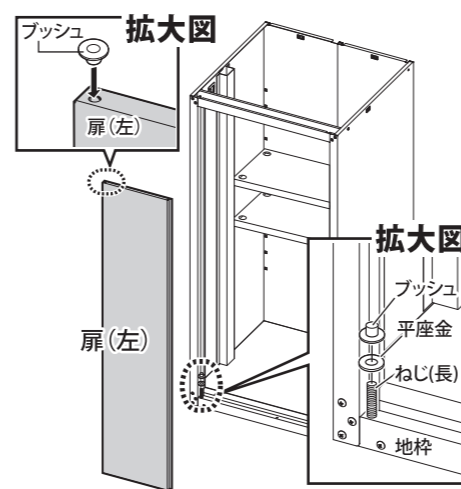
平座金…2



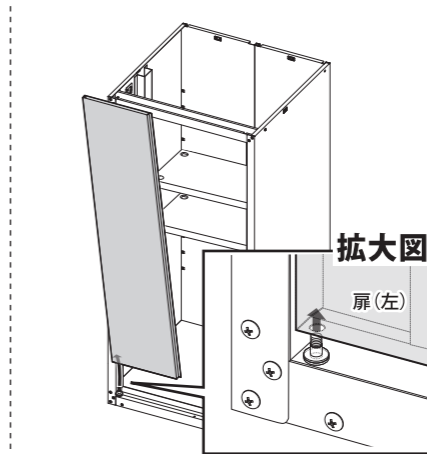
ブッシュ…4



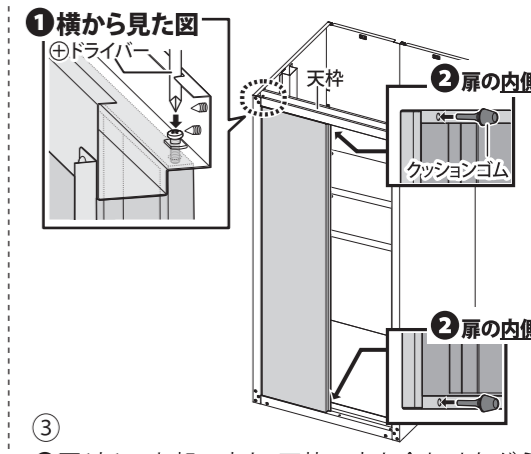
クッションゴム…4



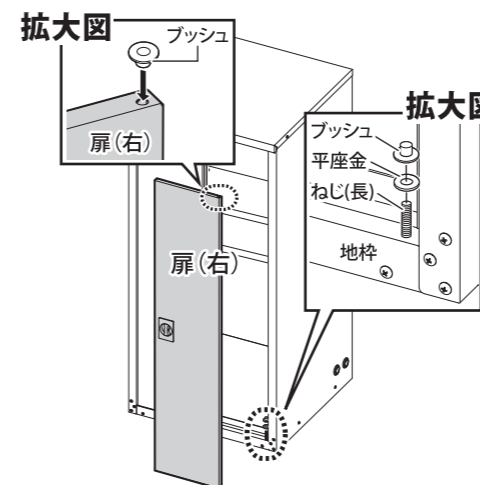
① **1** で取り付けたねじ(長)と、扉(左)上部に、平座金、ブッシュを通します。



② ①で平座金、ブッシュを通したねじ(長)に、扉(左)の下部の穴を通します。



- ① 扉(左)の上部の穴と、天枠の穴を合わせながら **4** で天枠に取り付けたねじ(長)を締めます。
- ② 扉(左)がしっかりと組み付いた事を確認し、扉(左)の内側上下の穴にクッションゴムを押し込んでください。

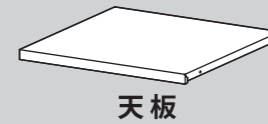


④ 扉(左)の組付け手順①～③と同様に、扉(右)も組み付けてください。

※穴が合わない場合は、本体が歪んで組み付いている可能性があります。本体が水平・垂直になるよう歪んでいる箇所を組み直してください。

## 13 天板

使用する  
部 品



天板



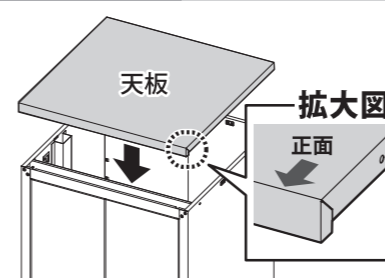
ねじ…5



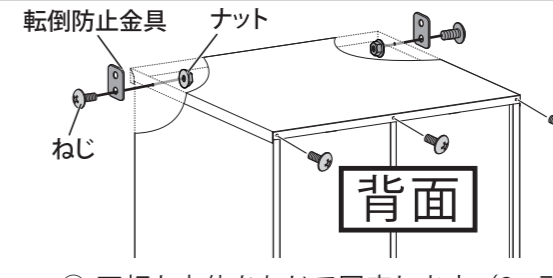
転倒防止金具…2



ナット…2

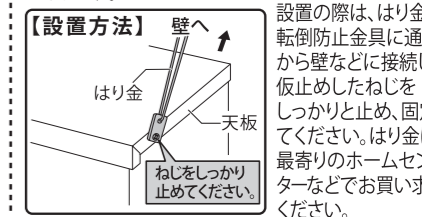


① 組み立てた本体に天板を載せます。



- ② 天板と本体をねじで固定します。(3カ所)
- ③ 天板側面の穴に、ねじ、ナットで転倒防止金具を取り付けます。(2カ所)

④ **転倒防止のため、転倒防止金具は必ず取り付けてください。**  
転倒防止金具が取り付けられていない場合、強風等により転倒し、傷害事故や物的損害を招くおそれがあります。



【設置方法】 壁へ  
設置の際は、はり金を転倒防止金具を通して壁などに接続し、仮止めたねじをしっかりと止め、固定してください。はり金は最寄りのホームセンターなどでお買い求めください。

❶ 収納物の取扱説明書を確認し、記載内容に従うこと。

⚠ 各接続部の固定をしっかりと確認する。  
破損、転倒、故障やけがのおそれがあります。

⚠ 水を含むものは、十分に水を切ってから収納する。  
本体のサビや収納物の劣化・破損、冬季は凍結による破損等の原因となるおそれがあります。

⚠ 温度変化により品質が低下・破損するおそれのある物は収納しない。  
庫内は外気温の影響を受け、高温・低温となります。特に夏季・冬季は収納物にご注意ください。

部品の追加購入について



各種部品は、左記二次元コードの「グリーンライフオンラインショップ」よりお買い求めください。

収納方法の参考例

収納物および収納位置は参考例です。耐荷重の範囲内で自由に使用してください。  
※掲載の収納物は製品に含まれておりません。

❶ 下段 耐荷重:80kg

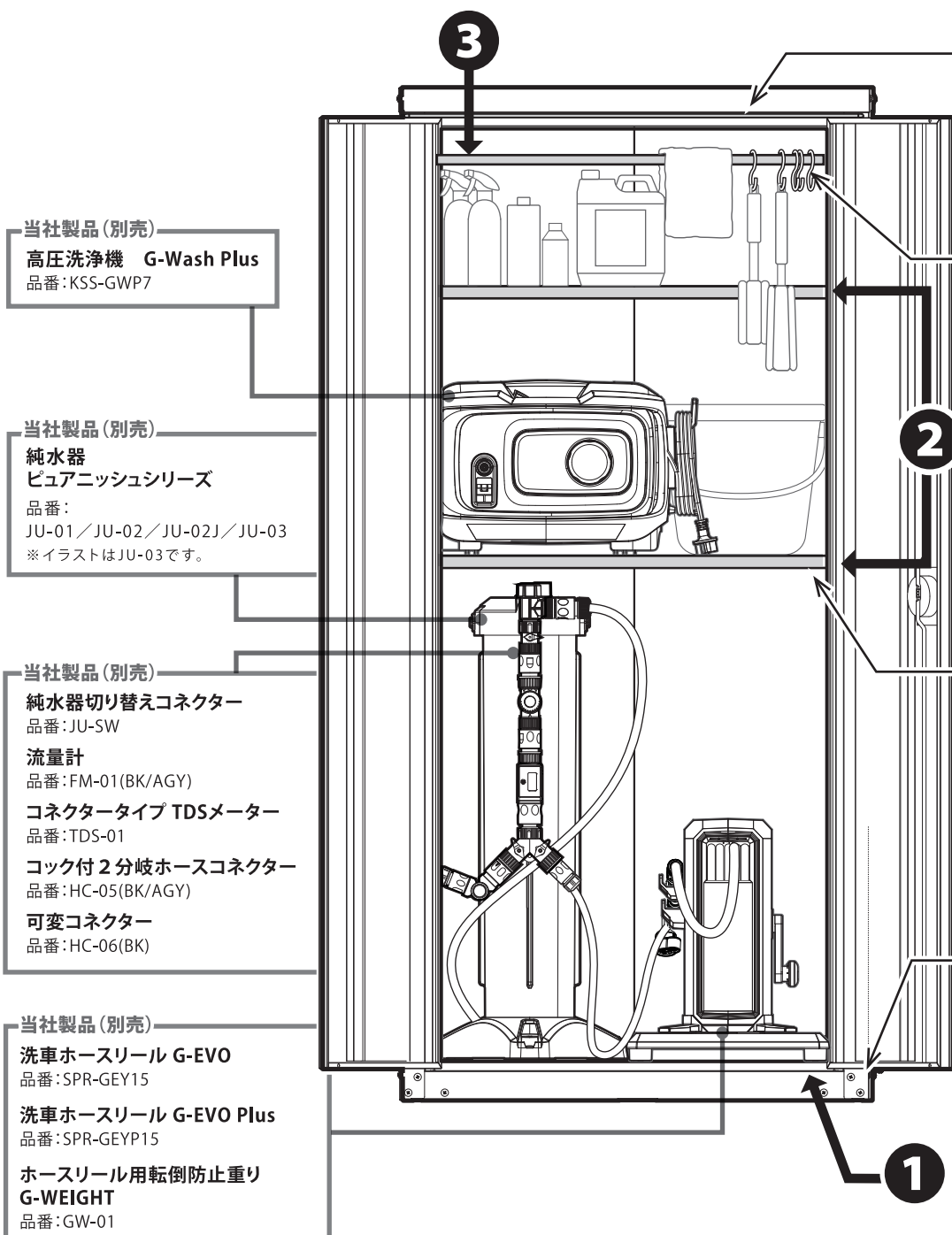
純水器、高圧洗浄機、ホースリール等、給水や給電が必要な重量のある物の設置がおすすめです。

❷ 上段、中段 耐荷重:40kg

使用頻度の高い物や取り出しやすい物を収納してください。耐荷重の範囲内であればホースリール等の比較的重量のある物も収納可能です。

❸ ハンガー 耐荷重:3kg

タオルやブラシ等の軽量なものを掛けてください。



当社製品(別売)  
高圧洗浄機 G-Wash Plus  
品番:KSS-GWP7

当社製品(別売)  
純水器  
ピュアニッシュシリーズ  
品番:  
JU-01/JU-02/JU-02J/JU-03  
※イラストはJU-03です。

当社製品(別売)  
純水器切り替えコネクター  
品番:JU-SW  
流量計  
品番:FM-01(BK/AGY)  
コネクタータイプ TDSメーター  
品番:TDS-01  
コック付 2分岐ホースコネクター  
品番:HC-05(BK/AGY)  
可変コネクター  
品番:HC-06(BK)

当社製品(別売)  
洗車ホースリール G-EVO  
品番:SPR-GEY15  
洗車ホースリール G-EVO Plus  
品番:SPR-GEY15  
ホースリール用転倒防止重り  
G-WEIGHT  
品番:GW-01

Point

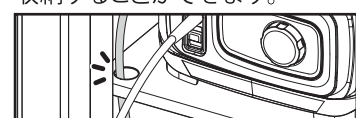
開き止めは扉のストッパーや、落下防止バーとして使用できます。  
開き止めの取り付け方は、右ページを参考にしてください。

Point

ハンガーを取り付けることで、収納物をかけることができます。  
付属のSカンを通すことで、吊りして収納することもできます。  
ハンガーの取り付け方は、右ページを参考にしてください。

Point

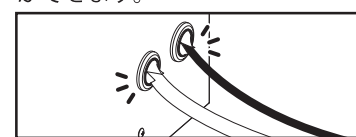
棚板四隅の穴にホースリール等のホースを通すことで、すっきり収納することができます。



棚板に電源コード等を通す場合は、棚板の縁での傷付きを防ぐためにコード側を養生する、又はグロメットを取り付けてご使用ください。  
グロメットを取り付ける場合は「グリーンライフオンラインショップ」にて追加購入してください。

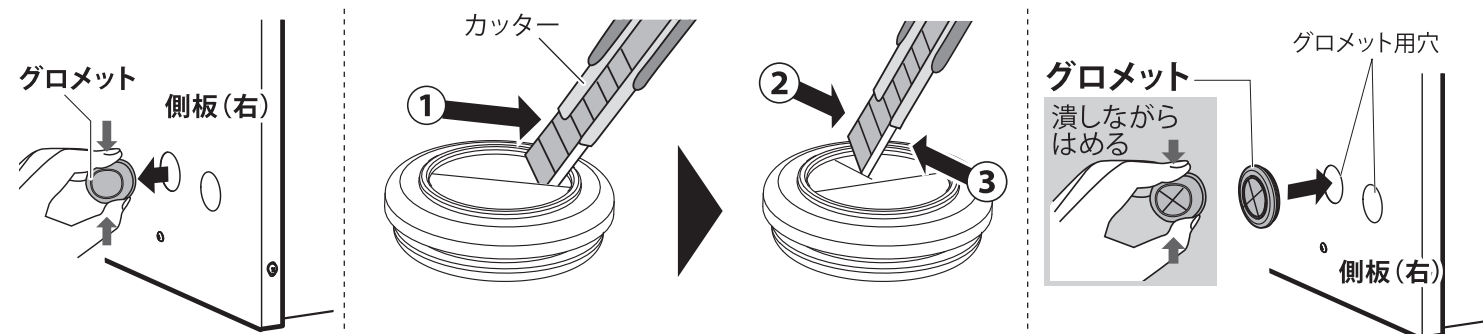
Point

側板(右)、側板(左)のグロメットに切れ込みを入れることで、ホースや電源コードを通すことができます。



右ページ「グロメットの使い方」をお読みください。

グロメットの使い方 ⚠カッターでけがをしないよう十分ご注意ください。



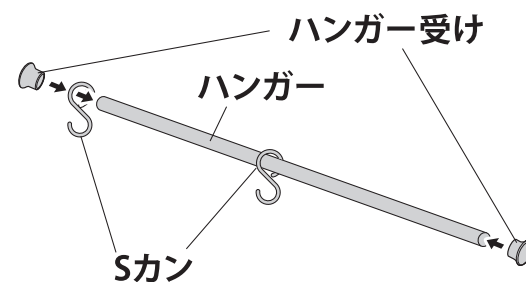
側板(右)、側板(左)のグロメットを、図のように潰しながら引き抜いてください。

カッターで、グロメットに十字の切れ込みを入れます。

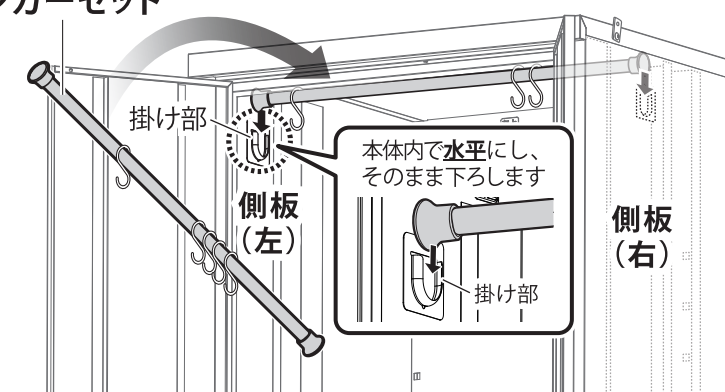
※ホース等を通すために切れ込みを入れると水が侵入しやすくなるため、使用しない場合は切れ込みを入れずに取り付けしてください。

❷と同様に、グロメットを潰しながら、側板(右)、側板(左)のグロメット用穴にはめてください。

ハンガーの取付け方

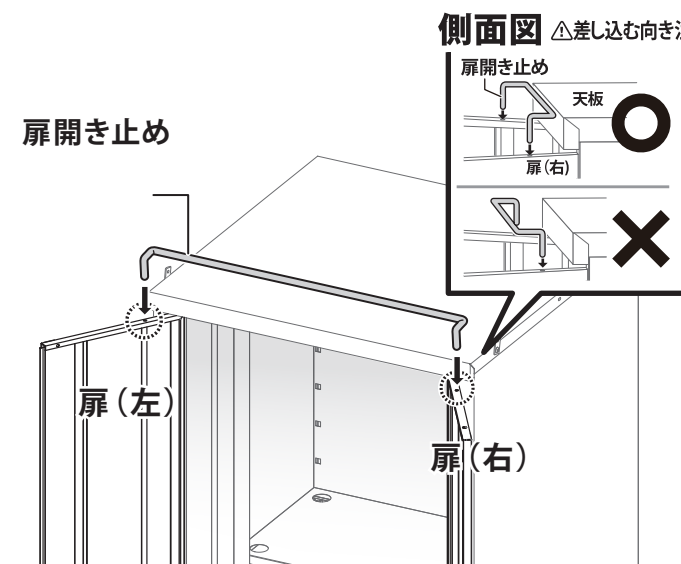


ハンガーセット

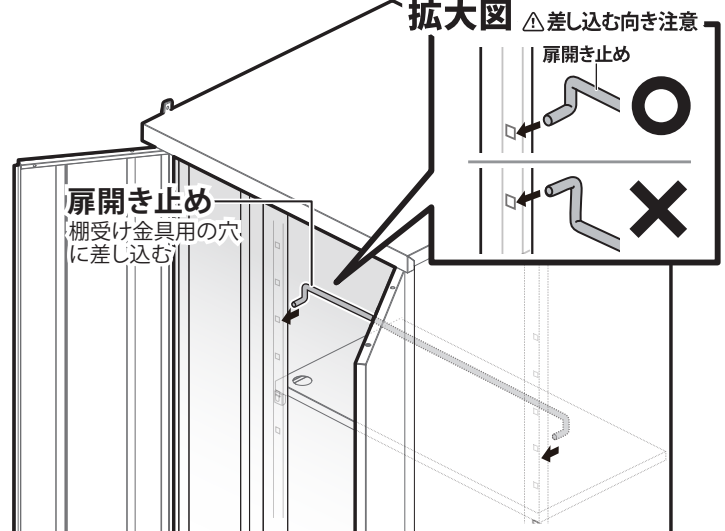


図のようにハンガーに、ハンガー受け、Sカンを取り付けてから、組立てた本体の中にハンガーセットを入れます。  
本体内で水平にして、側板(右)、側板(左)の掛け部に載せるように下ろしてください。

扉開き止めの取付け方



扉(右)、扉(左)の上部の穴に扉開き止めを差し込むことで、扉を開いた状態で固定することができます。



図のように、使用していない棚受け金具用の穴に扉開き止めを差し込むことで、転落防止バーとしても使用できます。